

● 木津川ダム総合管理所 ～水を守り水を生かす木津総管～

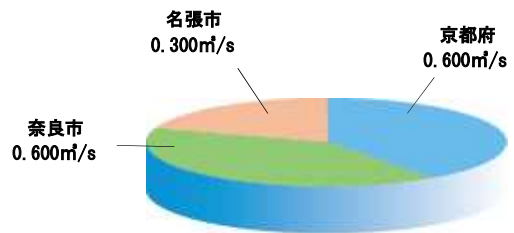
V. 比奈知ダム管理所



1. 概要

比奈知ダムは、淀川総合開発計画の一環として、名張川に建設された多目的ダムで、昭和57年3月、水資源開発公団（現水機構）事業として実施方針の指示を受け、昭和59年工事に着手し、平成11年3月末に完成、引き続き管理業務を開始し現在に至る。

利水供給先
合計／1.500 m³/s



2. 管理の目的

◆洪水調節

洪水被害を軽減するため、貯水池への流入量が毎秒300立方メートルに達した後は、毎秒300立方メートルを放流する方法により洪水調節を行う。

◆既得取水の安定化及び河川環境の保全等のための流水の確保

名張川の既得用水の補給等、既得取水の安定化及び河川環境の保全等のための流水を確保する。

◆水道用水

京都府、奈良市及び名張市の水道用水として最大毎秒1.500立方メートルを供給する。

◆発電

中部電力㈱の比奈知発電所で、最大出力1,800kwの発電を行う。

■比奈知ダム貯水容量配分図

